

2020年度事業計画

特定非営利活動法人 陣屋

1. 目標

- ・諸事業を文える王たる収益事業(福祉サービス)については、利用者、従事者ともに増やせるように努力する。
 - ・福祉有償運送については、岡山市、赤磐市ともに、運転者各1名を確保できるようにする。
 - ・2020年度年間を通じた事業として、2019年度の赤磐市の市民提案事業「住民主体の外出支援の仕組みづくり」の結果をもとに、赤磐市への政策提言を行う。
- また、「誰もが行きたいところに行けるまちづくり」をめざし活動している方々、関心を持つ個人が情報交換できる方法、場を作る準備する。

2. 実施事業の詳細

* 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(単位千円)	
非収益部門	I 興除公民館での子育て支援活動 陣屋設立当初のスタッフの居住地の活動として定着 非会員の協力者、地域外の親子の参加もあり 興除公民館の大切な地域資源となっている	第2金曜日10:00～ 定例会	南区中畦589-1 興除公民館	2名	子育てひろば 参加者(親子10 組)	—	
		毎週火曜日午後	スタッフ自宅				
	あ っ た か 地 域 づ く り 事 業	II まったり・息抜き事業 1. 以前からのつながりや、ちゃぶだい利用者・家族から不定期に、 相談あるいはおしゃべりの電話が継続。スタッフ2名で対応。 2. サロン活動としての地域文庫「まちなこ文庫」 3. Be・助っ人事業: 制度の隙間のニーズに対応する事業として、 制度外で生活支援を行う。ちゃぶだい・福祉有償運送の利用者の 希望時に、必要性を話し合った上で対応する。ガソリン代等実費 徴収で原則無償。	随時	北区今2-17-27 陣屋事務所 赤磐市山陽3-7-42 赤磐事務所	2名	家族2名 障がい・ 高齢者計5名	—
			毎週(日)午後2時～4時	赤磐市山陽3-7-42 陣屋赤磐事務所	1名	山陽地区住民 不特定多数	
			随時	利用者宅または 外出先	4名	ちゃぶだい 利用者6名	50千円
あ	III 研修・啓発事業 1. 陣屋 ①「誰もが行きたいところに行けるまちづくりを考える」市民 の会(仮称)立ち上げ準備を理事会で検討。 ②赤磐市市民提案事業の結果を踏まえ、市に政策提言を 行う ③岡山市、赤磐市の地域公共交通会議の傍聴	①2020年6、8、12月、 2021年2月理事会 ②未定 ③未定	①陣屋事務所 ②赤磐市役所 ③赤岩市役所	①陣屋 会員 ②陣屋 会員	①② 赤磐市の 移動困難者 移動弱者 その予備群	50千円	
		①2020年7月～2021 年2月ヘルパー会議時	①岡山市北区今2-17- 27 陣屋事務所 ②岡山市中区桑野715-2 のCタ	①6名	①②ちゃぶだい 利用者15名及び 福祉有償運送利用	10千円	

非 収 益 部 門	た か 地 域 づ く り 事 業	3. 福祉有償運送関係 ①安全運転のスキルアップ(内部研修)	①未定	岡山ふれあいセンター	20名 運 転 者 6名	福祉有償運送利用 者10名	陣屋福祉有償運送 利用登録者	10千円
		4. 移動ネットおかやま ①福祉移送ネットワーク講座	①②日程未定	①②場所未定	陣屋 会 員			—
収 益 部 門	①②③④ 訪 生 居 移 問 活 宅 介 護 支 援 サ ー ビ ス 事 業	①介護保険制度による国の事業としての身体介護、家事援助等。	月曜日～土曜日 9時～17時	利用者宅	6名	2名	1,800千円	
		②自治体の地域生活支援事業:介護保険制度からはずれた軽度 者(要支援認定者)の生活支援。①と同じく個別指導の可能性大。		利用者宅	6名	5名		
		③障害者総合支援法による国の事業としての身体介護、家事援助 等。		利用者宅	6名	15名	2,600千円	
		④自治体の地域生活支援事業。受診、外出支援が主。		利用者自宅～ 外出先～自宅	4名	2名	160千円	
	福 祉 有 償 運 送 事 業	楽箆(らっこ)運送:運転者3名に持ち込み車2台で岡山市の対象 者に対応。(新規の相談が頻回にあるが、ヘルパー兼務のため対 応できていない。)	月曜日～金曜日 9時～17時		3名	登録者30名	30千円	
		カメさん:運転者3名に公用車1台、持込み1台で赤磐市山陽地 域の対象者を主にに対応。 (透析患者3名、重度身体障害者1名の定期利用が増えたため新 規の相談に対応ができていない。)	月曜日～土曜日 9時～17時	利用者宅から 外出先の往復	3名	登録者30名	60千円	

